

# 伝統的工芸品の知的財産活用強化を目的とする クラウド型デザインプラットフォーム構築

総事業費 11,150,000円

事業者名 : 一般社団法人琉球びんがた普及伝承コンソーシアム  
(所在地: 那覇市/業種: 芸術・地域振興関連事業)

## 事業内容

### 事業目的/概要

- クラウド型デザインプラットフォームの開発
- 図柄のデータ化とプラットフォームへの登録
- 国内初となる琉球びんがたNFTの発行・2次流通の促進
- デザインプラットフォームにより、知財の適切な整理・管理が可能となり、工房(職人)と企業間に健全な新規ビジネスの機会創出が期待され、工芸職人の新たな収入源確保に貢献する

### 連携IT企業

- 事業者名 : 株式会社okicom

### 本事業で見込まれる効果

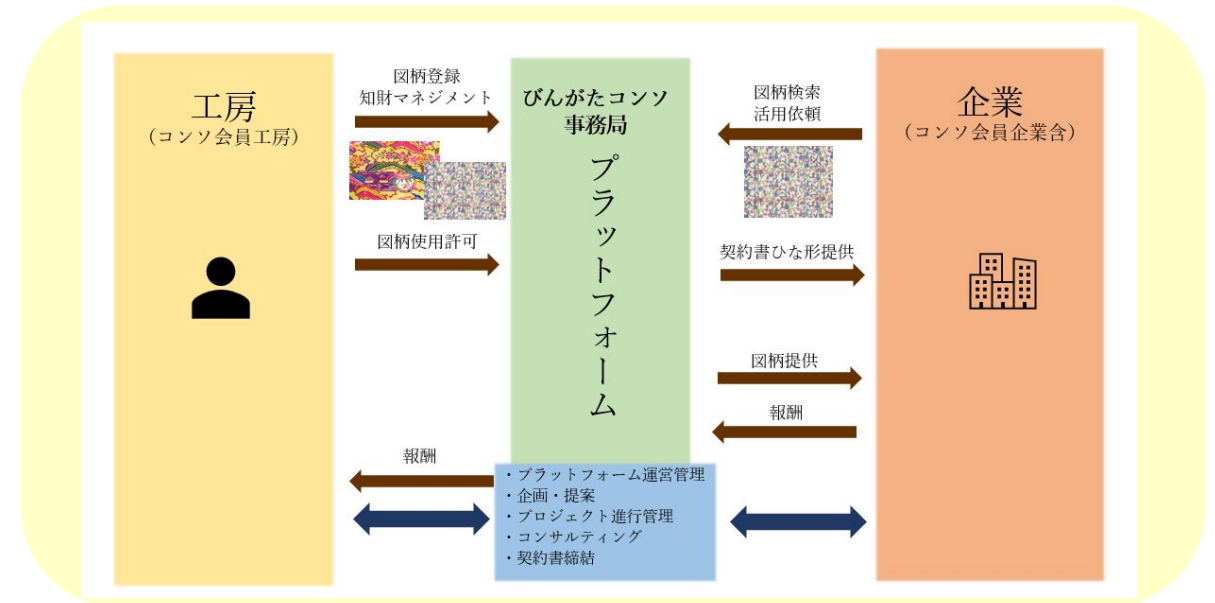
計画の前提: 本事業を実施することによる効果として、主にプラットフォーム活用やNFT関連の事業から構成されるびんがたプロジェクト関連の売上を対前年比30%の成長が今後5年間に亘り継続することを想定。

- 本事業によりプラットフォームを導入、DXを推進させることで、原価が少ない知財関連の事業が成長すると共に、生産性が向上する為、売上総利益率は、今年度の36.5%から、5年後の時点では、46.5%まで上昇することを見込む。

### 本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組

- デザインプラットフォームの周知や、びんがたデザイン利用希望の問合せに対しても、プラットフォームへの誘導を図り、企業側の利用を促す他、大小様々な工房に対しても図柄の登録や活用する利点を認識してもらい、より多くのデザインを集約し、琉球びんがた全体の認知向上、デジタル化したデザインの活用機会創出。
- プラットフォーム運用以外では、デザインデータのNFT化を拡充 加速させ、より広いマーケットに対し琉球びんがたのブランディング強化と2次流通以降の手数料を活用した収益増を図る。

## 事業概要スキーム等



### ~めざす姿~



琉球びんがたからスタートさせたデザインプラットフォームにより、工芸のデジタルデータ活用に伴う新規ビジネスの機会創出を図り、工房(職人)の副収入源になるプラットフォームに成長させ、収益拡大、工芸産地への還元により、持続可能な工芸のモデルケースを目指します。